

ヘルペスにより現れた症状：

喉の詰まり・眩暈・下腹の痛み・口内炎・歯痛・
首筋の痛み・頭痛・膀胱炎・膝や足首の痛み

「根本治療という言葉に惹かれて・・・

リウマチ・ヘルペス手記（中間報告）」匿名希望

52歳

2015年10月28日

数年前から、朝起きる時に手のこわばりを感じる様になりましたが、数分でこわばりが消えていたので、気にもせず普通通りに生活をしていました。

平成27年3月16日、朝起きた時に今までとは違う手のこわばりを感じました。そして今までならすぐに消えていたこわばりが、なかなか取れなくて「リウマチ」の文字が頭に浮かびました。その日のうちに近くのリウマチ科のある整形外科に行き、念のためリウマチ診断のための血液検査を受けました。私の身内にはリウマチを患った人もいなくて、3日後の検査結果が出るまでインターネットで色々と調べました。その時に松本医院のホームページを見つけました。「漢方でリウマチが治る」と書いてあり、先生の論文や皆さんの手記を読みました。そして、家族に松本医院の話をして「整形外科での結果はまだ出ていないけど、私はこの病院で治療したいから協力をして欲しい」とお願いをしました。その時に母が「そういえば小学校の時に帯状疱疹をしているね」と一言。今思うと、私のヘルペスはここから始まったのだと。3日後、整形外科の検査結果の説明では「リウマチじゃないよ、でも抗核抗体の数値が基準値の倍あるね。これくらいなら気にしなくていいよ。」という事を言われ、薬も処方されませんでした。でも、手のこわばりがどうしても気になり、私は松本医院に行くことを決めました。

平成27年3月20日、母と一緒に松本医院へ。初めて診察をして頂いた時に帯状疱疹・眩暈・頭痛など今までの症状を話しました。先生から「それはすべてヘルペスやで、なんも怖くない。治らない病気はないよ！」と言われ、握手をして頂きました。なんだかホッとしました。その後、血液検査と鍼灸をし

て頂きました。鍼灸は初めてで、めちゃくちゃ緊張しましたが、先生が優しく色んな話をして下さったので、楽しかったです。家でお灸をする場所を教えてくださいました。

翌日から漢方生活の始まりです。食前食後の煎じ薬、抗ヘルペス薬（アシクロビル）を日に4回（8錠）服用しました。私は主な症状が手のこわばりだったので、手を中心にお灸をしました。お灸をするとこわばりも少しましになるので、いいのですが慣れるまでは熱かったです。漢方生活では次の様な症状が……。喉の詰まり・眩暈・下腹の痛み・口内炎・歯痛・首筋の痛み・頭痛・膀胱炎・膝や足首の痛み、全てヘルペスが原因です。

どうしても気になる時は、先生に電話で症状を話し、アドバイスを頂きました。現在治療を始めて7ヶ月、数値は完全に下がっていませんが、痛みなども殆どなく日常生活を過ごしています。私は「根本治療」という文字にすごく惹かれました、そして今までの病院・治療・薬に対する考え方が大きく変わりました。その事を教えて下さった松本医院に感謝します。

治療をする上で処方される抗ヘルペス薬・一部の漢方薬・入浴剤は、保険が効きません。はっきり言って出費はかなりキツイです。松本先生が書かれている論文が認められ、抗ヘルペス薬なども一日でも早く保険適用で受けられることを願っています。松本先生、松本医院の皆様、鍼灸の先生、いつも本当に有難うございます。完治までもう少しお世話になりますが、よろしく願いいたします。